



福山

消防だより

第 288 号

2026年(令和8年) 2月20日

福山市防火協会連合会

福山市沖野上町5-13-8

TEL 928-1191

2026年 福山消防出初式



〈新防火衣・防火帽を着装し公開訓練を実施〉

1月11日、草戸町の芦田川河川敷において消防局、消防団、自衛消防隊、自主防災組織等、約1,600人が参加し福山消防出初式が挙行されました。令和7年度広島県消防ポンプ操法競技大会で優勝した芦田東分団の単独分列行進をはじめ、式典、マーチング、はしご乗り、総合訓練、一斉放水等各種訓練が披露され、約8,000人の来場者から大きな声援・拍手をいただき、地域防災の防人としての決意を新たにしました。



春の火災予防運動

実施期間:3月1日(日)から3月7日(土)の間

住宅用火災警報器を設置したその後に!!

消防法の改正により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年以上が経過しました。「いざ」という時に備えて、日頃の維持・管理をお願いします。

点検

- 1年に2回程度は作動点検をしましょう。
- 点検方法はひもを引っ張るものやボタンを押すものがあります。
- 取扱説明書を確認の上、実施してください。

掃除

- ほこり等により、火災の煙を感知しにくくなるため、定期的に乾いた布などで掃除をしましょう。
- 掃除の際にベンジン、シンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。



まだ設置されていないご家庭がありましたら、早急に設置してください。あなたとあなたのご家族を守ります。

2025年度 全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」



「消防体験inふかやす」を開催

11月8日、防火・防災思想の普及徹底のため、フジグラン神辺店の敷地内で深安防火協会、福山地区消防組合、福山市消防団と福山北警察署が連携して、協会管内の住民を対象に「消防体験inふかやす」を開催しました。

車両展示、煙体験、消防車からの放水体験、はしご車の伸梯・縮梯訓練、消防団員による木遣り、バルーンアートなど来場者に興味を持ってもらえるよう趣向を凝らしました。特に次世代を担うこどもが放水体験をする姿に感銘を受けました。今後も災害の被害軽減を図り、地域の振興発展を目指してまいります。



幼年消防クラブと合同で街頭広報を実施しました

11月5日、エブリイ駅家店において、芦品防火協会及び芦品消防署が、秋の火災予防運動の一環として、幼年消防クラブ（宜山ひかり保育園）と合同で、買い物に訪れるお客様に、クラブ員のこども達が火災予防をテーマに作製した短冊をお配りし、広く火災予防を呼び掛けました。

街頭広報の終わりに、こども達は防火の誓いを元気いっぱい宣言し、火遊びしないことを約束してくれました。

こども達の一生懸命な呼び掛けは、大人からこどもまで多くの方々にしっかりと届いたと思います。



秋の火災予防運動 防火教室を開催

11月8日、JFEスチール株式会社西日本製鉄所内の訓練場において防火教室を開催しました。消火器を使用した消火訓練、てんぷら油消火実験、応急救護訓練等を通して、各家庭の防火意識の向上を図ることを目的としており、福山市消防団大津野分団、引野分団、春日分団、坪生分団及び女性分団の御協力をいただき、各支部から合わせて46人の参加をいただくなか、盛会裏に終了しました。参加者の方々からは、「天ぷら油火災で誤って水をかけてしまうと、どうなるか初めての経験でした。」や、「粉末消火器を初めて使ってみました。」との声がありました。訓練内容は過去から継続しているものですが、

「見たことはあっても体験したことはなかった。」との感想もあり、今後も訓練を継続して実施することが重要であると感じられるものとなりました。



西防火協会 2025年度 視察研修を実施しました

11月9日、10日に鳥根県の鳥根原子力館と鳥取県の倉吉市防災センターを視察してまいりました。鳥根原子力館では原子力発電の仕組みなど分かりやすく説明して頂き、また倉吉市防災センターには防災普及指導員の方が常駐されており、防災の知識や消防指令センターの見学、隣接する国土交通省の災害対策車両の説明を丁寧にして頂き、参加者からの質問や疑問にも答えていただくことで、災害に対する新たな発見や対策など知識を得ることもでき、今後の活動へ繋げることができる研修でした。



防火協会 ニュース



災害を疑似体験し 災害対応力を身に付ける!

11月29日、30日、南防火協会各支部での防災リーダーとしての役割を担う人材育成を目的に新居浜市防災センターと高松市民防災センターの視察研修を実施しました。地震をはじめ津波や水害等、災害特性を踏まえた防災対策について、視て体験して学ぶことにより災害対応能力を身に付けるとともに、自分の身の安全を守るために一人ひとりが取り組む「自助」、家族、近所、地域を守る「共助」の重要性を学ぶことができました。



北防火協会 創立50周年記念式典を開催

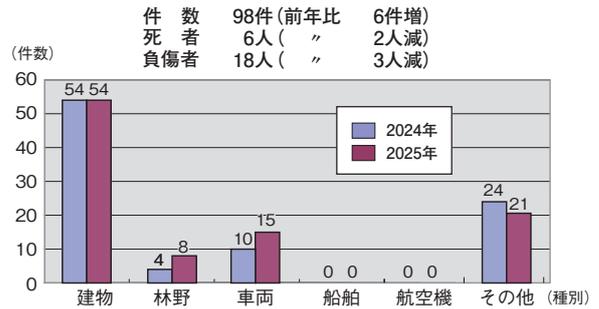
11月15日、ポートモールにおいて、北防火協会創立50周年記念式典を開催しました。式典では、北防火協会の活動に対する功績者や防火啓発活動に多大な御協力をいただいた保育所・幼稚園に対して特別表彰及び感謝状で感謝と敬意を表しました。アトラクションでは、いちご幼稚園園児による演技、消防音楽隊による演奏、福山誠之館高校チアリーディング部、福山葦陽高校書道部によるパフォーマンスが行われ、多くの来場者から声援をいただきました。今年度の全国統一防火標語である「急ぐ日も足止め火を止め 準備よし」の横断幕も披露され、多くの来場者に火災予防を呼び掛けました。



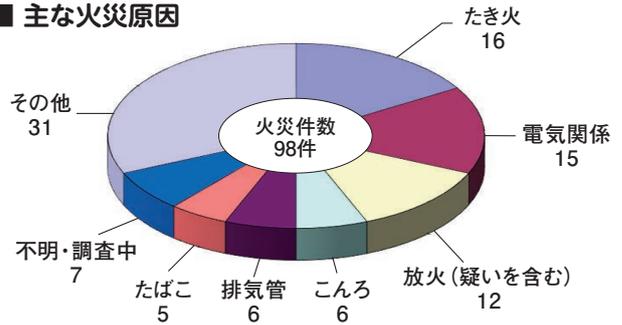
火災発生状況

2025年(令和7年)12月末現在、福山地区消防組合管内の火災件数は98件で、前年と比較して6件の増となっています。主な原因としては、たき火、電気関係、放火(疑いを含む)の順番となっています。建物火災については、54件発生しており、本年、組合管内で発生した火災の55.1%を占めています。建物火災のうち、住宅での火災は30件発生しています。住宅で火災が発生した場合、早期発見に役立つのが「住宅用火災警報器」です。身の安全を守るために一日も早い設置と定期的な点検をお願いします。

■ 福山地区消防組合管内 火災発生状況 (12月末現在)



■ 主な火災原因



救急発生状況

2025年(令和7年)12月末現在、福山地区消防組合管内の救急出場件数は27,135件で、4年連続で過去最多を更新しました。その内、入院を必要としない「軽症」が約40%を占めています。救急医療は命を守るための限りある地域資源です。救急車を含めた救急医療の適正利用に御理解と御協力をお願いします。



また、急なケガや病気で、救急車を呼ぶかどうか判断に迷ったときは、専門家から直接電話でアドバイスを受けることができる「救急相談センター(#7119)」に御相談ください。



令和7年度広島県消防ポンプ操法競技大会結果

11月15日(土)広島県消防学校で開催された令和7年度広島県消防ポンプ操法競技大会において、福山市消防団服部分団、芦田東分団が出場し、日頃の訓練成果を披露し、芦田東分団が優勝、服部分団が準優勝しました。優勝した芦田東分団は、2026年10月31日(土)東京都で開催されます第31回全国消防操法大会に広島県の代表として出場されます。



芦田東分団



服部分団

2025年度消防競技大会結果について

10月30日(木)に、事業所従業員等の初期消火技術の向上と自主防火体制の確立を推進することを目的として、2025年度消防競技大会が開催され、消防組合管内の事業所156チーム、339人が参加し、「通報内容の正確さ」、「適切な避難行動」、「初期消火における正確な動作」とタイムなどを競いました。出場した選手は、機敏な動作で日頃から取り組んできた訓練の成果を発揮しました。

【成績結果】

- 一般消火の部(女性の部)
優勝 JFEスチール株式会社 西日本製鉄所
- 一般消火の部(一般の部)
優勝 JFEスチール株式会社 西日本製鉄所
- 危険物施設の部
優勝 株式会社ユウホウ 福山工場
- 総合訓練の部
優勝 常石商事株式会社



林野火災注意報・警報の運用開始

2025年(令和7年)2月26日に岩手県大船渡市で発生した大規模な林野火災では、山林約3,370ha、90棟の住宅が焼損するという甚大な被害が発生しました。この林野火災を教訓に林野火災予防の実効性を高める必要があることから、2026年(令和8年)3月1日から「林野火災注意報」・「林野火災警報」の運用を開始します。

林野火災注意報・警報が発令された場合は、福山地区消防組合ホームページ、消防車両での広報宣伝やパトロールにより周知、広報を行います。発令対象期間は毎年1月1日から5月31日までとなります。



発令時車両に貼るシート



消防署からのお知らせ

林野火災は、たき火が延焼拡大し発生するケースが多いです。空気が乾燥しているときや風が強いときなどは、たき火は絶対にやめましょう。

善行市民賞受賞

福山市南防火協会副会長 近藤 秀隆 様

12月13日、福山明るいまちづくり推進大会において福山市南防火協会副会長の近藤秀隆様は、長年にわたり地域住民に防火・防災を積極的に呼びかけ、災害のない明るく住みよいまちづくりに尽くされた功績により、善行市民賞「せんだん賞」を受賞されました。今後ますますのご活躍を祈念し、心からお祝いを申し上げます。

広島県知事表彰を受賞

福山市芦品防火協会会長 倉田 繁政 様

福山市芦品防火協会会長の倉田繁政様は、10月21日広島県消防関係功労者として、広島県知事表彰を受賞されました。倉田会長は2013年(平成25年)、芦品防火協会服部支部支部長に就任以来、協会事業の発展及び地域防災の確立に尽力されており、多年にわたる防火防災活動の功績が認められたものです。今後ますますのご活躍を祈念し、心からお祝いを申し上げます。